

## 埼玉県土木工事委託業務成績評定要領

### (目的)

第1条 この要領は、埼玉県の所掌する土木工事委託業務の成績評定（以下「評定」という。）に必要な事項を定め、厳正かつ的確な評定の実施を図り、もって建設コンサルタント等並びに技術者の適正な選定及び指導育成に資することを目的とする。

### (評定の対象)

第2条 この要領において評定の対象となる委託業務は、次のものとする。

「測量作業」（用地測量を含む）、「地質・土質調査」、「設計業務（概略設計、予備設計、詳細設計）」、「調査業務、計画業務」、「単純調査業務」
---

委託金額（業務委託料）
-------------

300万円以上の業務
------------

以下の業務は対象外とする。

1. 測量作業のうち維持管理に係る台帳作成（補正）業務及び境界測量業務
2. 物件調査業務及び環境事前（事後）調査業務
3. 土木工事以外の設計業務

### (評定者)

第3条 委託業務の評定者（以下「評定者」という。）は、下記の各号に定める者とする。

- (1) 埼玉県標準委託契約約款第5条で定める監督員及び第11条で定める検査を行う検査員。
- (2) 埼玉県土木設計業務等標準委託契約約款第9条で定める監督員及び第31条で定める検査を行う検査員。
- (3) 埼玉県建築設計業務標準委託契約約款第14条で定める監督員及び第31条で定める検査を行う検査員。

### (評定の方法)

第4条 評定は、業務完了のとき、監督又は検査により確認した事項に基づき、評定者ごとに厳正かつ的確に行うものとする。

- 2 評定の結果は、様式1号の委託業務成績報告書に記録するものとする。

(評定の報告)

第5条 監督員である評定者は委託業務完了のとき、検査員である評定者は完了検査のとき、それぞれ評定を行い、同一の委託業務成績報告書により、検査命令権者に報告するものとする。

2 監督員である評定者は、完成検査実施の都度、業者情報管理システムに総評点を入力するものとする。

(評定結果の通知)

第6条 発注者は、完了検査終了後遅滞なく、当該委託業務の受注者に対して、委託業務完了検査結果と併せて委託業務成績評定結果を様式2号により通知するものとする。

(説明請求等)

第7条 第6条による通知を受けた者は、通知を受けた日から起算して14日(閉庁日を含む)以内に、様式3号により発注者に対して評定の内容について説明を求めることができる。

2 発注者は、前項による説明を求められたときは、受注者に対して様式4号により回答する。

3 前項により受注へ回答するにあたり、発注課所長は受注者から説明を求められた内容を公正に判断するため、成績評定審査委員会を開催する。

(委員会の設置等)

第8条 委員会の委員長は、課所長の職にあるものとする。

2 委員会の委員は、主幹級以上の職にある職員の中から、委員長が指定する。ただし、当該委託業務の検査員である職員は除くものとする。

3 委員会は、委員長が招集する。

4 委員長は、審査にあたり必要に応じて、受注者、担当監督員、総括監督員、検査員の出席を求めることができる。

(評定の修正)

第9条 発注課所長は、第7条第3項により検討した結果、当該評定を修正する必要があると認められる場合は、委託業務成績報告書の修正を行うものとする。

2 発注課所長は、前項による修正を行ったときは、検査命令権者に修正した委託業務成績報告書により報告する。

3 発注課所長は、第1項による修正を行ったときは、業者情報管理システム

に総評点を入力するものとする。

- 4 発注者は、第1項による修正を行ったときは、遅滞なくその結果を、様式5号により受注者へ通知する。

なお、この場合、第7条第2項の規定は適用しない。

(発注者による成績評定結果の公表)

第10条 評定結果は、発注課所において、完了検査終了後遅滞なく、様式6号により公表するものとする。

- 2 公表については、自由閲覧方式とし、閲覧者の氏名等の記載は要しないものとする。
- 3 閲覧期間は、完成検査日の属する年度とその翌年度とする。
- 4 閲覧に供した資料の内容に関する問い合わせには応じないものとする。
- 5 様式6号の保存期間は5年とする。

(発注者以外での成績評定結果の公表)

第11条 前条の規定による公表のほか、建設管理課は、平成24年度以降の過年度に確定した成績評定結果を、ホームページにおいて公表するものとする。

- 2 内容に関する問い合わせには応じないものとする。

附 則

この要領は、平成21年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成23年4月1日から適用する。

附 則

この要領は、平成24年4月1日以降に締結される契約から適用する。

なお、平成24年3月31日までに締結した契約については従前のおりとする。

附 則

この要領は、平成25年4月1日から適用する。

## 考查基準

### 1 評価項目及び細目

評価項目及び細目は次のとおりとする。

項目	細目
専門技術力	提案力、技術力（改善力） 業務執行技術力 施工時への配慮（注） コスト把握能力（注）
管理技術力	工程管理能力 品質管理能力 迅速性、弾力性、調整能力
コミュニケーション力	説明力、協調性、プレゼンテーション力
取組姿勢	責任感、積極性、倫理観
成果品の品質	

注）「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評価の対象とする。

### 2 総括監督員考查基準

#### (1) 考查方法

総括監督員は、評価趣旨を十分に理解し尊重した上で、それぞれ総合的に評価を行う。

#### (2) 評定点範囲

採点表（総括監督員用）の該当評価項目について、それぞれ総合的に判断して評価するものとする。（評価項目の追加、削除は行わない）

#### (3) 事故等による減点

当該業務遂行中に受注者に起因する事故等が発生し指名停止等の措置を行った場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－1を参考として15点まで減点することができる。

別表－1 受注者に起因する事故等が発生した場合の減点基準

区分	口頭注意	文書注意	指名停止 1ヶ月まで	指名停止 1ヶ月超
考查点	－3点	－5点	－10点	－15点

#### 【適応事例】

- ① 入札前に提出した当該業務の技術提案書等が虚偽であった事実が判明した。

- ② 発注者の承諾なしに当該業務に関する権利義務、成果物を第三者に譲渡又は承継、公開した。
- ③ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。
- ④ 一括再委託、請負を行った。
- ⑤ 打ち合わせ協議または検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。
- ⑥ 当該業務において過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。
- ⑦ 当該業務において安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた業務関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。

(4) 瑕疵修補及び損害賠償による減点

成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約書のかし担保条項等に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合には、当該業務の総合評定点に対して、別表－２を参考として２０点まで減点することができる。ただし、ここでいう瑕疵修補とは、軽微なミスの修正ではない大幅な修補をいう。また、埼玉県委託業務成績評定要領（以下、「評定要領」という。）第６条に定める評定の結果の通知後に当該事象が発生した場合は、評定要領第９条を準用し評定の修正を行うものとする。

別表－２ 瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点基準

区 分	瑕疵修補又は損害賠償の実施	故意又は重大な過失により 瑕疵修補又は損害賠償の実施
考 査 点	－１０点	－２０点

3 担当監督員及び検査員考査基準

評定にあたっては、当該業務の履行状況に応じ、各評価項目の評定を行うものとする。（評価項目の追加、削除、もしくは評価比重の変更は行わない）

4 「単純調査業務」について

「調査業務、計画業務」は、広範かつ高度な専門的知識が要求される業務や高度な技術と豊かな経験が要求される業務といった比較的難易度の高い調査業務に対応するものであるため、これについては「調査業務、計画業務」

採点表を使用するものとする。

しかしながら、「設計共通仕様書」第 1204 条及び第 1205 条に規定する「調査業務、計画業務」には、高度な技術力をそれほど必要としない単純なデータ処理業務や資料収集・整理業務等も含まれることから、これらを「単純調査業務」と定義し、「測量作業、地質・土質調査、単純調査等業務」採点表を用いて評定するものとする。なお、「単純調査業務」の対象業務については、以下に示す例を参考とされたい。

### 【単純調査業務の例】

各部門共通	単純なデータ収集整理業務 単純なデータ処理業務 書類編集的な業務 文献収集業務
河川、砂防	水理・水文観測業務 データ加工業務（降雨解析等） 不等流計算等の計算業務（システム開発を除く） 補償数量の算出 工事記録等資料の分類・整理 工事図面集、写真集等の作成
道路	一般的な現地踏査 一般的な交通量観測業務 台帳整理等を目的とした資料収集業務
トンネル	クラック等変状の計測調査
施工計画及び施工設備 情報	施工関連資料の収集整理 定期的なデータメンテナンス 資料収集的な業務 単純なデータ作成のみの業務
防災	資料収集的な業務
環境	大気汚染、水質汚濁、騒音、振動等調査・分析方法が J I S 等で規定されている測定業務

## 5 対象業務が複数の業務にまたがる場合の取扱い

対象業務が、「測量作業、地質・土質調査、単純調査業務」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」のうちの複数の業務にまたがる場合においては、業務の目的、金額を勘案し、原則として主たる業務の採点表を適用する。

ここで、「主たる業務」の取扱いについては、以下を参考とされたい。

(1) 「測量作業、地質・土質調査、単純調査等業務」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」の対象部分のどれかが評価対象額を超えるときには、その業務を「主たる業務」とみなすものとする。

(2) (1)を除き、「測量作業、地質・土質調査、単純調査等業務」、「調査業務、計画業務」、「設計業務」の対象部分の合計が評価対象額を超えるとき、業務の目的、金額を勘案して、「主たる業務」を1つ選定するものとする。

これらの取扱いは、担当監督員及び検査員で統一するものとする。

## 6 採点表の選定について

対象業務が複数にまたがる場合の取り扱いや単純調査業務の選定は、担当監督員が決定する。

## 7 総合評定点について

総合評定点を算出する際には、対象業務に応じて各評価項目ごとに以下の重み付けを考慮する。

評価項目		地質調査、単純調査等業務、 測量作業、調査業務、計画業務				設計業務				
		業務 評価	技術者評価			業務 評価	技術者評価			
			管理 現責 (注1)	担当 (注2)	照査		管理	担当 (注2)	照査	
専門 技術力	提案力、改善力	9.5	9.5	15.4	—	8.3	8.3	12.5	—	
	業務執行技術力	19.1	19.1	30.8	—	16.7	16.7	25.0	—	
	施工時への 配慮 (注3)	概略設計、 予備設計	—	—	—	—	4.2	4.2	6.3	—
		詳細設計	—	—	—	—	4.2	4.2	6.3	—
	コスト把握能力 (注3)	—	—	—	—	4.2	4.2	6.3	—	
管理 技術力	工程管理能力	9.5	9.5	—	—	8.3	8.3	—	—	
	品質管理能力	9.5	9.5	—	66.7	8.3	8.3	—	66.7	
	迅速性、弾力性、 調整能力	4.8	4.8	—	—	4.2	4.2	—	—	
コミュニ ケーション力	説明力、協調性、 プレゼンテーション力	4.8	4.8	7.6	—	4.2	4.2	6.3	—	
取組 姿勢	責任感、積極性、 倫理観	9.5	9.5	15.4	—	8.3	8.3	12.5	—	
成果品の品質		33.3	33.3	30.8	33.3	33.3	33.3	31.1	33.3	
合計		100	100	100	100	100	100	100	100	

注) 1 現場責任者及び技術管理者（管理技術者）が該当する。

2 担当技術者は3名までとし、TECRISに登録されており、かつ発注者との

打ち合わせに回数で半分以上出席している者とする。

- 3 「施工時への配慮」及び「コスト把握能力」は、設計業務のみ評定の対象とする。



参考：採点上の補足

採点表の評価細目で、“高度な技術レベル”“難易度の高い業務”の項目があるが、これに関しては「設計・コンサルタント業務等入札契約問題検討委員会中間とりまとめ」に示される「知識」の高い業務かつ／又は「構想力・応用力」の高い業務を指す。以下、標準的な業務内容に基づいた例を示す。

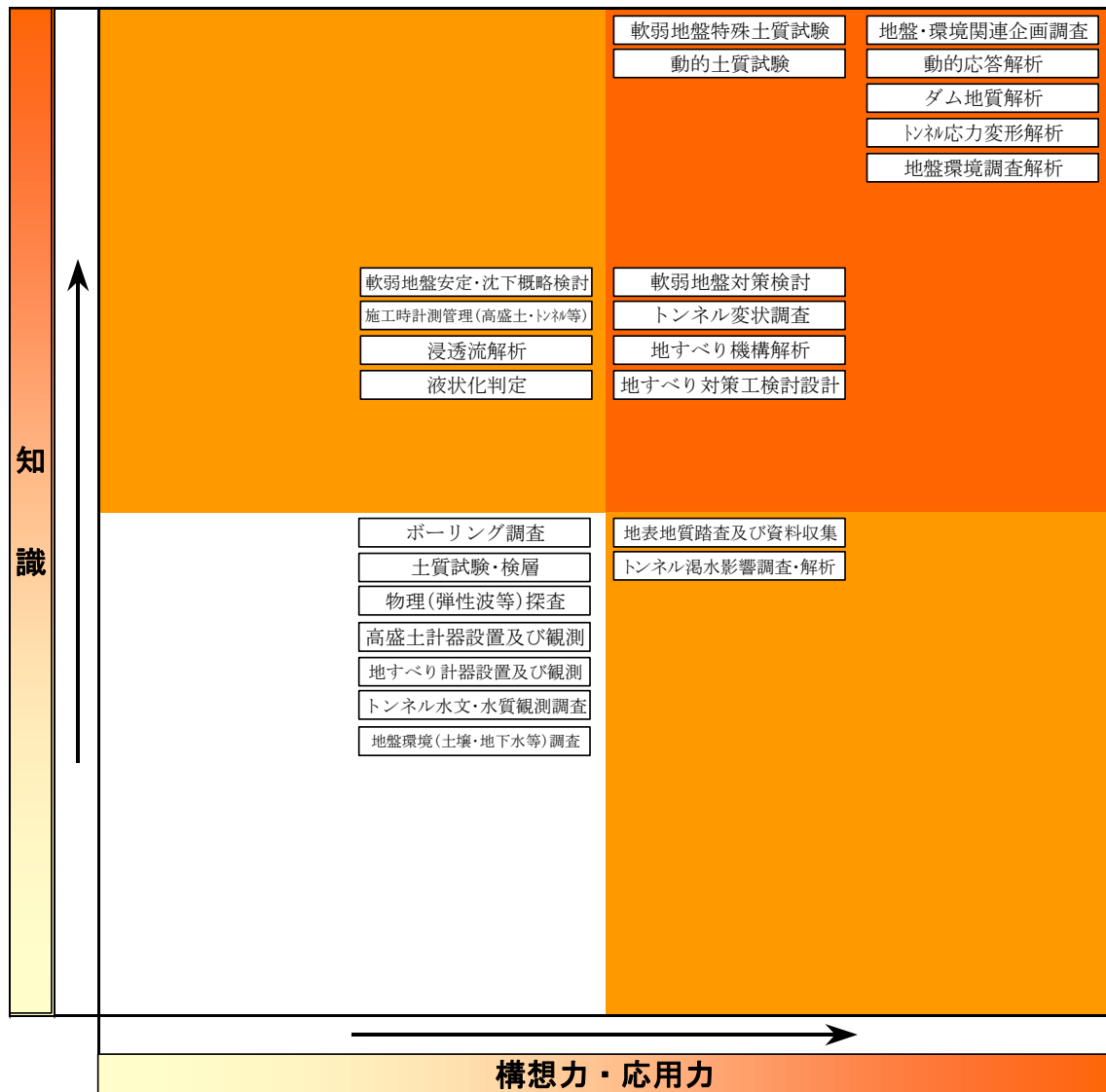


図 地質調査の例

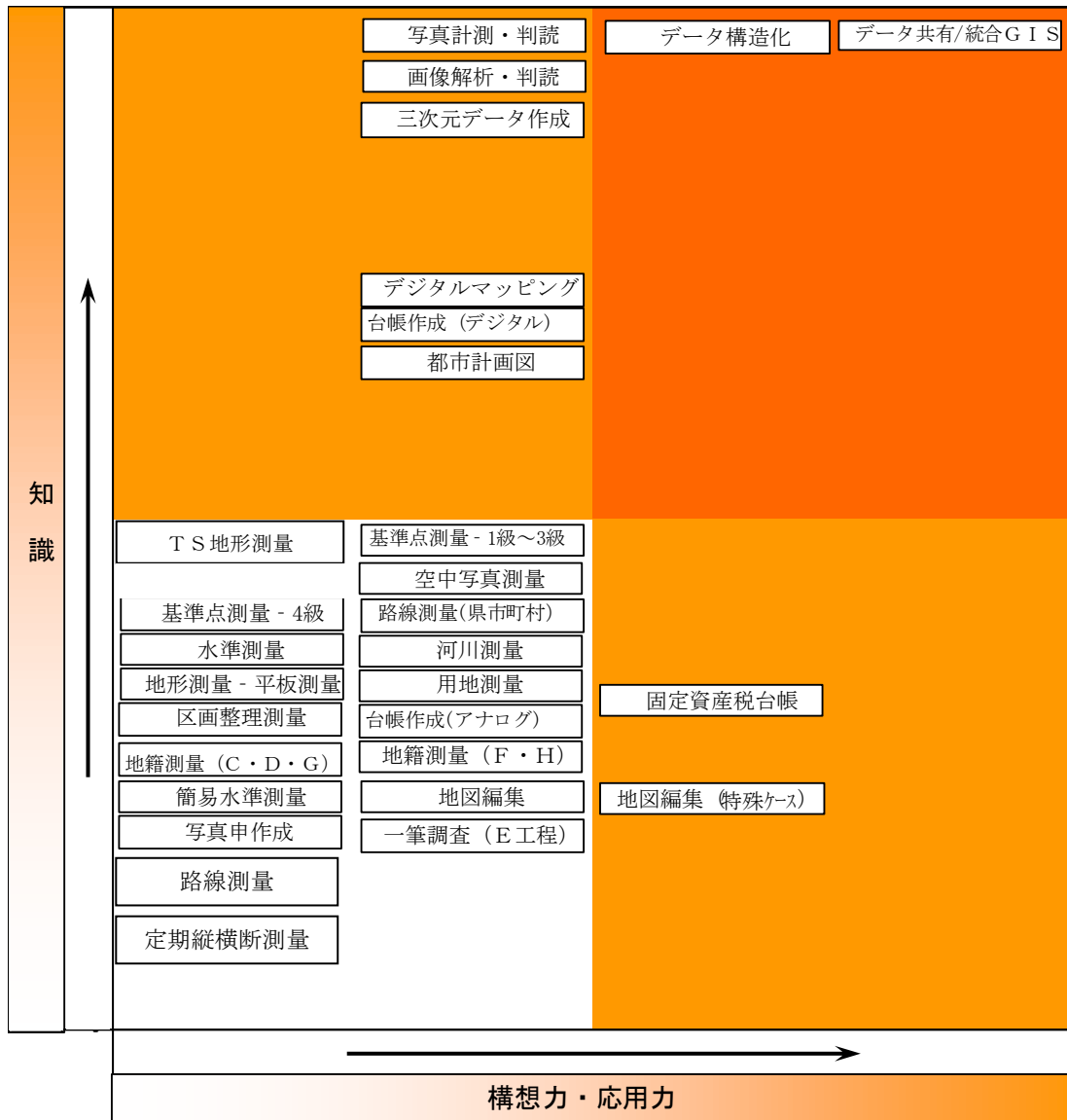


図 測量作業の例

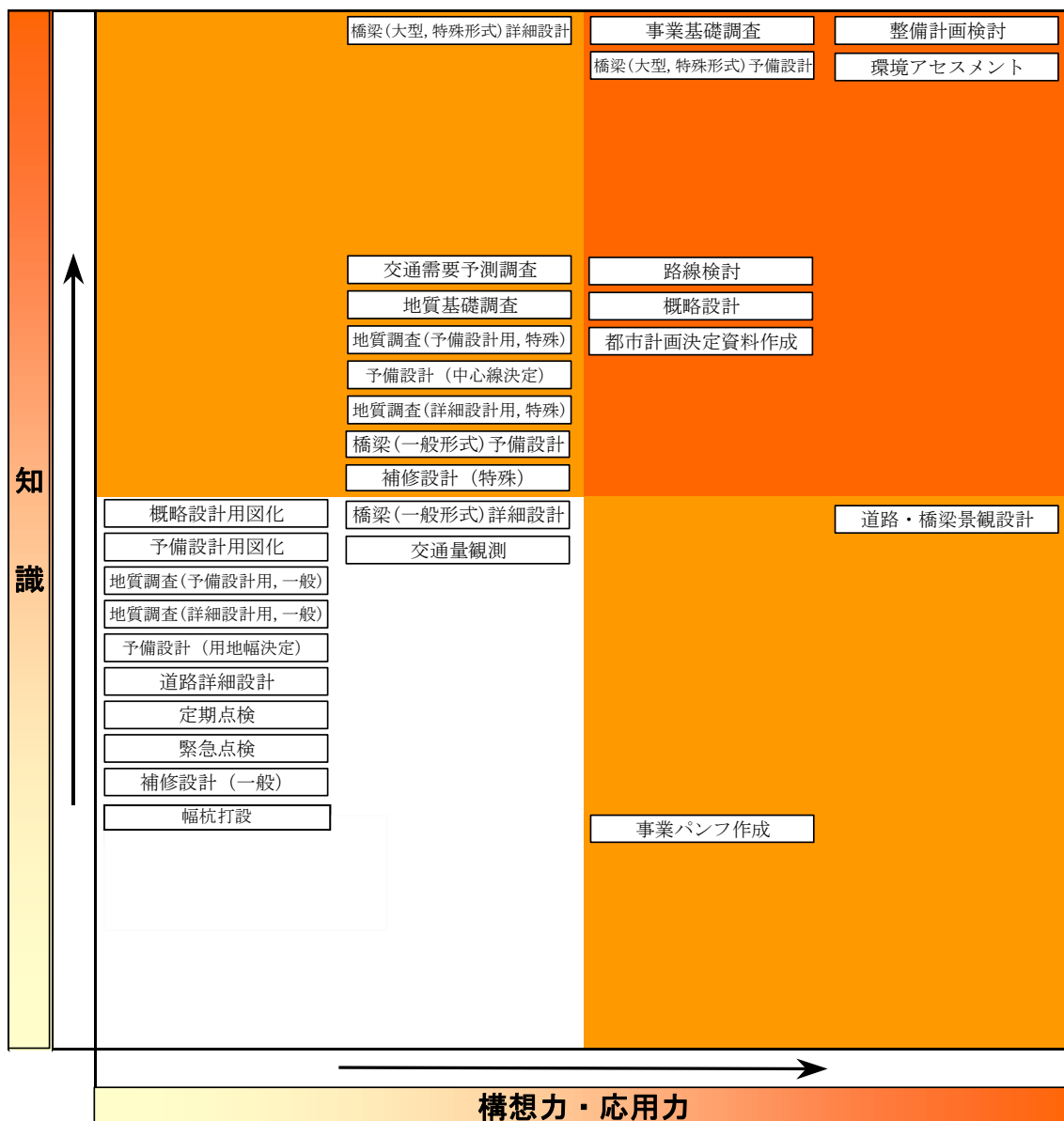


図 道路事業に係わる調査・計画・設計業務の例



注：A，Bは同種の業務における難易度の違いを表し、Aは難易度が大きいもの。

図 河川事業に係わる調査・計画・設計業務の例

評価項目別評定点採点表

(1) 地質・土質調査、単純調査業務、測量作業

業務名:

平成23年4月1日版

評価項目	評価の視点	担当監督員										総括監督員										検査員										各評定員の の比重	業務評定(注2)		管理技術者(技術管理者、現場責任者)		技術者評定(注2)		照査技術者	
		配点	得点割合					得点	①評定点 (注3)	配点	得点割合					得点	②評定点 (注3)	配点	得点割合					得点	③評定点 (注3)	評定点の算出 ④評定点 (%)	評定点の算出 評定点 (%)	評定点の算出 評定点 (%)	評定点の算出 評定点 (%)											
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2																	
専門技術力	提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20																																				
		業務遂行段階における提案	○	40																																				
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20																																				
		業務内容等改善の提案	○	20																																				
	小計		△	100																																				
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20																																				
		必要情報の把握	○	20																																				
		作業(業務)項目、作業(業務)手法 打ち合わせ資料の内容	○	20																																				
		十分な技術力	○	20																																				
	小計		△	100																																				
施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を 対象に評定する。 イ、ロのいずれか を選択する。)	イ、『概略設計』 『予備設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	○																																					
		施工条件等の把握	○																																					
	小計		△																																					
	ロ、『詳細設計』 の場合	施工に関する一般的な知識	○																																					
施工条件等の把握 (施工計画、仮設設計画)		○																																						
小計		△																																						
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	○																																						
	小計	△																																						
管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30																																				
		実施体制	○	10																																				
		打合せ内容の理解、記録	○	20																																				
		工程管理	○	40																																				
	小計		△	100																																				
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100																																					
	小計	△	100																																					
迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40																																					
	関連事業者間の調整	○	30																																					
	地元住民との合意形成	○	30																																					
小計		△	100																																					
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション (資料)	○	30																																				
		理解しやすい説明・プレゼンテーション (対応)	○	30																																				
		説明を補う努力	○	20																																				
		円滑な業務遂行への努力	○	20																																				
小計		△	100																																					
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100																																				
		責任感、積極性、倫理観	○	100																																				
小計		△	100																																					
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40																																				
		的確なとりまとめ	○	30																																				
		ミスの有無	○	30																																				
		小計	△	100																																				
⑤評定点小計(注4)																																								
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失																																							
	⑦守秘性に伴う過失																																							
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																								
⑨成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点 (軽微なミスの修正を除く)																																								
⑩その他																																								
総合評定点の算定		総合評定点⑪=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																																						
所見		(担当監督員)					(総括監督員)					(検査員)																												

□は、評定対象外  
 ○は、必須評定項目  
 △は、選択評定項目  
 ◎は、評定者の得点割合を示している。  
 注：1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 2. 評定点は、少数第二位を四捨五入し小数第一位とする。  
 3. 「得点×業務評定の重み(%)×各評定員の比重」を小数第三位で四捨五入し小数第二位とする。  
 4. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>当該作業（業務）の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。</li> <li>当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。<b>注1)</b></li> </ul>
			チェック数						
	業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>作業（業務）遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。</li> <li>関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。<b>注1)</b></li> </ul>
			チェック数						
	業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>当該作業（業務）で不足する課題が抽出された。</li> <li>検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。</li> </ul>
		チェック数							
業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>作業（業務）の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。</li> <li>作業（業務）の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。</li> </ul>	
		チェック数							
	小計	100						①	
プロセス評価 専門技術力 業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。<b>注2)</b></li> <li>当該作業（業務）の目的、内容が理解されていた。</li> <li>業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。<b>注2)</b></li> <li>特記仕様書等に示された当該作業（業務）と関連する他の作業（業務）、事業が理解されていた。</li> </ul>
			チェック数						
	必要情報の把握	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>作業（業務）着手時点において、適切に資料等が整備された。</li> <li>作業（業務）実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。</li> <li>作業（業務）遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。</li> <li>作業（業務）遂行段階で、当該作業（業務）に有意な情報が自主的に提供された。</li> </ul>
			チェック数						
	作業（業務）項目 作業（業務）手法	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>作業（業務）項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。</li> <li>採用された作業（業務）手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。</li> <li>作業（業務）目的に照らし必要な作業（業務）項目が不足無く設定され、作業（業務）項目間の整合も図られていた。</li> <li>提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。<b>注1)</b></li> </ul>
			チェック数						
	打ち合わせ資料の内容	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。</li> <li>打ち合わせ資料に、作業（業務）を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。</li> <li>打ち合わせ資料に、作業（業務）を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。</li> <li>適用する諸基準類のない作業（業務）、若しくは難易度の高い作業（業務）等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。</li> </ul>
		チェック数							
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<ul style="list-style-type: none"> <li>作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。</li> <li>特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する）</li> <li>作業（業務）遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。</li> <li>新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。<b>注1)</b></li> </ul>	
		チェック数							
	小計	100						①	

注1) 考查基準「参考：採点上の補正」を参照のこと。

注2) 測量作業においては、埼玉県公共測量作業規程に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内（ex. 契約締結後14日以内）に業務工程表が提出され、速やかに作業（業務）の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、作業（業務）実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
				チェック数						
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等通知書及び業務計画書が提出された。 <b>注)</b> <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、作業（業務）が履行された。 <b>注)</b> <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、作業（業務）内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本作業（業務）の履行に対して十分な体制であった。 <b>注)</b>
				チェック数						
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。
	チェック数									
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	
			チェック数							
	小計		100						①	
	品質管理能力	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で作業（業務）が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
チェック数										
小計		100						①		

注) 測量作業においては、埼玉県公共測量作業規程に基づく作業計画をいう。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行中に生じた、当初工程計画や作業（業務）内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討（作業）内容が特に優れていた。	
		チェック数								
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
	チェック数									
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成（円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む）に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。		
	チェック数									
	小計		100	①						
	プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明 プレゼンテーション（資料）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
			チェック数							
			理解しやすい説明 プレゼンテーション（対応）	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
チェック数										
説明を補う努力		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。		
チェック数										
円滑な業務遂行への努力		20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に作業（業務）の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。		
チェック数										
小計		100	①							



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6	0.4
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者（技術管理者）、現場責任者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	100	①						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。 <b>注)</b>		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
		小計	100	①							

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。 得点率を入力					<input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。 得点率を入力					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該作業(業務)遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・作業(業務)遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、作業(業務)を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	業務執行上の過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点 チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		守秘性に係る過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで) チェック数					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	専門技術力 業務執行技術力	作業（業務）項目 作業（業務）手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・作業（業務）項目は、特記仕様書等の設計図書の内容を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された作業（業務）手法の技術的内容は、作業（業務）の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）目的に照らし必要な作業（業務）項目が不足無く設定され、作業（項目）項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された作業（業務）手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・作業（業務）に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該作業（業務）固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。（測量においては、作業に応じた機器等が配置されていたことも併せて評価する） <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
		小計	100	③						
	コミュニケーション力 説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該作業（業務）固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。	
		小計	100	③						
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・作業（業務）成果は、作業（業務）目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い作業（業務）に対し必要な作業（業務）成果が得られた。 <b>注)</b>
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、作業（業務）遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、作業（業務）遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計		100	③							

注) 考查基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目別評定点採点表

(2) 調査業務、計画業務

業務名:

平成23年4月1日版

評価項目	評価の視点	担当監督員						総括監督員						検査員						各評定員の比重	業務評定(注2)		管理技術者(技術管理者)、現場責任者		技術者評定(注2)		照査技術者																										
		配点	得点割合				得点	配点	得点割合				得点	配点	得点割合				得点		③評定点(注3)	重み	④評定点(%)	重み	評定点(%)	重み	評定点(%)	重み	評定点(%)																								
			1.0	0.8	0.6	0.4			0.2	1.0	0.8	0.6			0.4	0.2	1.0	0.8												0.6	0.4	0.2																					
専門技術力	提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20																																																	
		業務遂行段階における提案	○	40																																																	
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20																																																	
		業務内容等改善の提案	○	20																																																	
	小計	△	100																																																		
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20																																																	
		必要情報の把握	○	20																																																	
		検討項目、検討手法	○	20																																																	
		打ち合わせ資料の内容	○	20																																																	
	小計	△	100																																																		
	施工時への配慮 (設計時評価、設計業務を対象に評定する。イ、ロのいずれかを選択する。)	イ.『概略設計』『予備設計』の場合	施工に関する一般的な知識																																																		
			施工条件等の把握																																																		
ロ.『詳細設計』の場合		施工に関する一般的な知識																																																			
		施工条件等の把握 (施工計画、仮設備計画)																																																			
小計	△	100																																																			
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力																																																				
	小計	△	100																																																		
管理技術力	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30																																																	
		実施体制	○	10																																																	
		打合せ内容の理解、記録	○	20																																																	
		工程管理	○	40																																																	
	小計	△	100																																																		
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100																																																		
	小計	△	100																																																		
迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40																																																		
	関連事業者間の調整	○	30																																																		
	地元住民との合意形成	○	30																																																		
小計	△	100																																																			
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30																																																	
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																																																	
		説明を補う努力	○	20																																																	
		円滑な業務遂行への努力	○	20																																																	
小計	△	100																																																			
取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感、積極性	○	100																																																	
		責任感、積極性、倫理観	○	100																																																	
小計	△	100																																																			
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40																																																	
		的確なとりまとめ	○	30																																																	
		ミスの有無	○	30																																																	
		小計	△	100																																																	
⑤評定点小計(注4)																																																					
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失																																																				
	⑦守秘性に伴う過失																																																				
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																																					
⑨成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																																					
⑩その他																																																					
総合評定点の算定		総合評定点⑪=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																																																			
所見	(担当監督員)						(総括監督員)						(検査員)																																								
	<p>○ は、評定対象外                  ○ は、必須評定項目                  △ は、選択評定項目                  ◎ は、評定者の得点割合を示している。</p> <p>注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。                  2. 評定点は、少数第二位を四捨五入し小数第一位とする。                  3. 「得点×業務評定の重み(%)×各評定員の比重」を小数第三位で四捨五入し小数第二位とする。                  4. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。</p>																																																				

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣				
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2					
プロセス評価 専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該作業（業務）の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>
		チェック数							
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。 <b>注)</b>
		チェック数							
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	チェック数								
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	チェック数								
	小計	100	①						
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務（調査）計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
チェック数									
必要情報の把握		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
チェック数									
検討項目 検討手法		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
チェック数									
打ち合わせ資料の内容		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
チェック数									
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>		
チェック数									
小計	100	①							

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内 (ex. 契約締結後14日以内)に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業 (調査、検討) 項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
				チェック数						
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等通知書及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書 (業務組織計画) に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
				チェック数						
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内 (再委託先等を含む) で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された (打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった)。
	チェック数									
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	
			チェック数							
	小計		100						①	
	品質管理能力	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 〃=1⇒「0.8」、〃=2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で作業 (業務) が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
チェック数										
小計		100						①		

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。		
		チェック数									
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。	
	チェック数										
	地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成（円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む）に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。			
チェック数											
小計		100	①								
プロセス評価	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。	
			チェック数								
			理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
			チェック数								
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 # =1⇒「0.4」、# =2⇒「0.6」 # =3⇒「0.8」、# =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。		
チェック数											
	円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 # =1⇒「0.8」、# =2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。			
チェック数											
小計		100	①								

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準			劣			
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
			チェック数							
小計		100	①							
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>	
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
		チェック数								
小計		100	①							

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失		0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
	守秘性に係る過失		0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					
				⑥					
				⑦					
				チェック数					
				チェック数					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
			小計	100	③					
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」						
小計		100	③							

注) 考查基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目別評定点採点表

(3) 設計業務「概略・予備設計」

業務名:

平成23年4月1日版

評価項目	評価の視点	担当監督員					総括監督員					検査員					各評定員の比重	業務評定(注2)		管理技術者(技術管理者)、現場責任者		技術者評定(注2)		照査技術者																									
		配点	得点割合				得点	③評定点(注3)	配点	得点割合				得点	③評定点(注3)	配点		得点割合				得点	③評定点(注3)	重み	④評定点(%)	重み	評定点(%)	重み	評定点(%)																				
			1.0	0.8	0.6	0.4				0.2	1.0	0.8	0.6					0.4	0.2	1.0	0.8									0.6	0.4	0.2																	
専門技術力	提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20																																													
		業務遂行段階における提案	○	40																																													
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20																																													
		業務内容等改善の提案	○	20																																													
	小計		100																																														
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20																																													
		必要情報の把握	○	20																																													
		検討項目、検討手法	○	20																																													
		打ち合わせ資料の内容	○	20																																													
	小計		100																																														
施工時への配慮(設計時評価、設計業務を対象に評定する。イ、ロのいずれかを選択する。)	イ、『概略設計』『予備設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	60																																													
		施工条件等の把握	△	40																																													
	ロ、『詳細設計』の場合	施工に関する一般的な知識	△	40																																													
		施工条件等の把握	△	30																																													
小計		100																																															
コスト把握能力(設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△	100																																														
	小計		100																																														
工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30																																														
	実施体制	○	10																																														
	打合せ内容の理解、記録	○	20																																														
	工程管理	○	40																																														
小計		100																																															
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100																																														
	小計		100																																														
迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40																																														
	関連事業者間の調整	○	30																																														
	地元住民との合意形成	○	30																																														
小計		100																																															
コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30																																													
		理解しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																																													
	説明を補う努力	○	20																																														
	円滑な業務遂行への努力	○	20																																														
小計		100																																															
取組姿勢	責任感、積極性	○	100																																														
	責任感、積極性、倫理観	○	100																																														
小計		100																																															
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40																																													
		的確なとりまとめ	○	30																																													
		ミスの有無	○	30																																													
		小計		100																																													
⑤評定点小計(注4)																																																	
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失																																																
	⑦守秘性に伴う過失																																																
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																																	
⑨成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																																	
⑩その他																																																	
総合評定点の算定		総合評定点⑪=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																																															
所見	(担当監督員)		(総括監督員)										(検査員)																																				

○ は、評定対象外  
 ○ は、必須評定項目  
 △ は、選択評定項目  
 ◎ は、評定者の得点割合を示している。

注： 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 2. 評定点は、少数第二位を四捨五入し小数第一位とする。  
 3. 「得点×業務評定の重み(%)×各評定員の比重」を小数第三位で四捨五入し小数第二位とする。  
 4. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
プロセス評価 専門技術力	提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>
				チェック数					
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。 <b>注)</b>
				チェック数					
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
			チェック数						
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
			チェック数						
		小計	100	①					
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
			チェック数						
必要情報の把握		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
			チェック数						
検討項目 検討手法		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
			チェック数						
打ち合わせ資料の内容		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
		チェック数							
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>		
		チェック数							
	小計	100	①						

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6
プロセス評価 専門技術力	施工時への配慮 (設計業務を対象に評価する。) 概略設計 予備設計	施工に関する一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。	
		施工条件の把握	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	小計	100	①							
	詳細設計	施工時への配慮 (設計業務を対象に評価する。) 概略設計 予備設計	施工に関する一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
		施工条件の把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
		施工計画 (施工方法、仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						
小計		100	①							
コスト把握能力 (設計業務を対象に評価する。) 詳細設計	コスト把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト削減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト削減に係わる提案があった。		
小計	100	①								

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内（ex. 契約締結後14日以内）に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
				チェック数						
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等通知書及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
				チェック数						
	打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。	
			チェック数							
	工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼさず完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。	
			チェック数							
	小計		100						①	
	品質管理能力 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 #1⇒「0.8」、#2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)
				チェック数						
	小計		100						①	
品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 #1⇒「0.4」、#2⇒「0.6」 #3⇒「0.8」、#4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に照査担当者が配置されていた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。 (ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認)	
			チェック数							
小計		100						①		

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	標準	劣	1.0	0.8		
管理技術力          プロセス評価       コミュニケーション力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成（円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む）に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		小計	100	①					
	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 // =1⇒「0.8」、// =2⇒「1.0」  チェック数					<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。
	小計	100	①						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目		
			標準								
			優	標準	劣	1.0	0.8			0.6	0.4
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動はなかった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。	
			小計	100	①						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>		
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」							<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
		小計	100	①							

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			標準						
			優	1.0	0.8	0.6	0.4		
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。 得点率を入力					<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。 得点率を入力					<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					
業務執行に係る過失に伴う減点	業務執行上の過失	業務執行上の過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点 チェック数					<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		守秘性に伴う過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで) チェック数					

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>					<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>						<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>
		小計	100	③						
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>					<input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされ、一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。 <input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力され、相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。  <input type="checkbox"/> ・説明当事者の説明が十分なされた。または、説明が不十分な場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。
			小計	100	③					
	結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>					<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。  <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
的確なとりまとめ			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>					<input type="checkbox"/> ・設計図書にある検討項目、業務遂行段階での指示事項を、漏れなく取りまとめている。 <input type="checkbox"/> ・理解しづらい文章表現等は、ほとんど認められない。 <input type="checkbox"/> ・簡潔で理解しやすい表現になっており、記載方法に創意工夫がみられ読みやすい。 <input type="checkbox"/> ・設計図書にある事項、業務遂行段階での指示事項を関連づけ、重要な点が理解しやすく取りまとめられている。	
ミスの有無			30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 // =1⇒「0.4」、// =2⇒「0.6」 // =3⇒「0.8」、// =4⇒「1.0」  <b>チェック数</b>						
小計			100	③						

注) 考查基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目別評定点採点表

(3) 設計業務「詳細設計」

業務名:

平成23年4月1日版

評価項目	評価の視点	担当監督員						総括監督員						検査員						各評定員の比重	業務評定(注2)		管理技術者(技術管理者、現場責任者)		技術者評定(注2)		照査技術者											
		配点	得点割合					得点	①評定点(注3)	配点	得点割合					得点	②評定点(注3)	配点	得点割合					得点	③評定点(注3)	重み	④評定点(%)	重み	評定点(%)	重み	評定点(%)	重み	評定点(%)					
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				1.0	0.8	0.6	0.4	0.2				1.0		0.8	0.6	0.4											0.2				
専門技術力	提案力改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	○	20																																		
		業務遂行段階における提案	○	40																																		
		業務遂行上必要となる課題の提案	○	20																																		
		業務内容等改善の提案	○	20																																		
	小計	○	100																																			
	業務執行技術力	目的と内容の理解	○	20																																		
		必要情報の把握	○	20																																		
		検討項目、検討手法	○	20																																		
		打ち合わせ資料の内容	○	20																																		
	小計	○	100																																			
プロセス評価	施工時への配慮(設計時評価、設計業務を対象に評定する。イ、ロのいずれかを選択する。)	イ.『概略設計』『予備設計』の場合																																				
		ロ.『詳細設計』の場合																																				
	コスト把握能力(設計業務を対象に評定する。)	コスト把握能力	△	100																																		
		小計	△	100																																		
	工程管理能力	実施手順、工程計画	○	30																																		
		実施体制	○	10																																		
打合せ内容の理解、記録		○	20																																			
工程管理		○	40																																			
小計	○	100																																				
品質管理能力	ミス防止の実施	○	100																																			
	小計	○	100																																			
迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	○	40																																			
	関連事業者間の調整	○	30																																			
	地元住民との合意形成	○	30																																			
	小計	○	100																																			
コミュニケーション力	説明しやすい説明・プレゼンテーション(資料)	○	30																																			
	説明しやすい説明・プレゼンテーション(対応)	○	30																																			
	説明を補う努力	○	20																																			
	円滑な業務遂行への努力	○	20																																			
小計	○	100																																				
取組姿勢	責任感、積極性	○	100																																			
	責任感、積極性、倫理観	○	100																																			
小計	○	100																																				
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	○	40																																		
		的確なとりまとめ	○	30																																		
		ミスの有無	○	30																																		
		小計	○	100																																		
⑤評定点小計(注4)																																						
業務執行に係る過失に伴う減点	⑥業務執行上の過失																																					
	⑦守秘性に伴う過失																																					
⑧事故等による減点(業務遂行段階を対象とする)																																						
⑨成果品に、受注者の責任に起因する瑕疵が存在し、契約図書に記された手続きに従い、瑕疵修補又は損害賠償が実施された場合の減点(軽微なミスの修正を除く)																																						
⑩その他																																						
総合評定点の算定		総合評定点⑪=⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩																																				
所見		(担当監督員)						(総括監督員)						(検査員)																								

□は、評定対象外  
 ○は、必須評定項目  
 △は、選択評定項目  
 ◎は、評定者の得点割合を示している。  
 注: 1. 「担当技術者」は、それぞれ3人までとする。  
 2. 評定点は、少数第二位を四捨五入し小数第一位とする。  
 3. 「得点×業務評定の重み(%)×各評定員の比重」を小数第三位で四捨五入し小数第二位とする。  
 4. 「⑤小計」は、少数第一位を四捨五入し整数とする。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価	提案力 改善力	業務着手段階における業務特性等の考慮	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> ・当該業務の仕様や発注者からの指示等を満たす提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の特性を考慮しつつ、新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に関する提案がなされた。 <b>注)</b>
		チェック数	0							
		業務遂行段階における提案	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					24	<input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で新たな視点からの提案がなされた。 <input type="checkbox"/> ・関連する多面的な視点から検討された、あるいは高度な技術レベルに基づく提案がなされた。 <b>注)</b>
		チェック数	0							
		業務遂行上必要となる課題の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> ・当該業務で不足する課題が抽出された。 <input type="checkbox"/> ・検討課題と共に今後実施すべき検討事項・方針等が提案された。
	チェック数	0								
	業務内容等改善の提案	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> ・業務の作業効率を向上させる提案が、自主的になされた。 <input type="checkbox"/> ・業務の内容・精度を向上させる提案が、自主的になされた。	
	チェック数	0								
	小計	100	①					60		
	業務執行技術力	目的と内容の理解	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・業務計画書に必要事項が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の目的、内容が理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書の実施方法等に、業務内容を具体化する記述があった。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務と関連する他の業務、事業が理解されていた。
チェック数		0								
必要情報の把握		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・業務着手時点において、適切に資料等が整備された。 <input type="checkbox"/> ・業務実施の各段階で、入手した資料が理解・活用されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、新たに必要とされた情報収集の努力がなされていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階で、当該業務に有意な情報が自主的に提供された。	
チェック数		0								
検討項目 検討手法		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>	
チェック数		0								
打ち合わせ資料の内容		20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に大きなミスがなかった。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・打ち合わせ資料に、業務を進めるにあたっての課題解決策や提案等が適切に盛り込まれていた。 <input type="checkbox"/> ・適用する諸基準類のない業務、若しくは難易度の高い業務等を進めるにあたり、的確な理論展開による説明が盛り込まれていた。	
チェック数	0									
十分な技術力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・業務に必要な技術基準、マニュアル、共通仕様書等が十分に理解されていた。 <input type="checkbox"/> ・特記仕様書等に示された当該業務固有の条件に対応可能な十分な技術力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において、発生した課題や発注者から新たに指示された事項について十分満足できる解決が図られていた。 <input type="checkbox"/> ・新たな、あるいは高度な調査・解析・設計等の手法・技術に十分対応できる能力を有していた。 <b>注)</b>		
チェック数	0									
小計	100	①					20			

注) 考查基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目
			優 標準 劣						
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2		
施工時への配慮 (設計業務を対象に評定する。) <b>概略設計                      予備設計</b>	施工に関する 一般的な知識	60	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工条件の 把握	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・当該地点における施工上の制約条件や問題点を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・当該地域の環境特性を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・担当者の施工に係わる要求事項を把握していた。 <input type="checkbox"/> ・契約図書及び発注者に指示された施工に係わる関係機関等の情報を把握した。
	小計	100	①						
施工時への配慮 (設計業務を対象に評定する。) <b>詳細設計</b>	施工に関する 一般的な知識	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> ・設計、図面作成において留意すべき、施工に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の検討において一般的に留意すべき点を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法の内容及び長所・短所に関する一般的な知識を有していた。 <input type="checkbox"/> ・施工方法が周辺環境におよぼす一般的な影響を理解していた。
	施工条件の 把握	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」						6
	施工計画 (施工方法、 仮設備計画)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・必要事項を記載した施工計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・施工条件を的確に踏まえた施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・工事が周辺環境に及ぼす影響を考慮した上で、施工方法、仮設備計画が提案された。 <input type="checkbox"/> ・当該工事箇所における施工上の留意事項が、重要度別かつ施工段階毎に適切に整理する提案がなされた。
	小計	100	①					20	
コスト把握能力 (設計業務を対象に評定する。) <b>コスト                      把握能力</b>	コスト 把握能力	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					20	<input type="checkbox"/> ・工事費に関するコスト把握能力を有していた。 <input type="checkbox"/> ・現地条件などの固有条件がコストに及ぼす影響を理解していた。 <input type="checkbox"/> ・コスト削減に係わる提案があった。 <input type="checkbox"/> ・ライフサイクルコストや新技術・新工法等の総合的なコストを念頭においたコスト削減に係わる提案があった。
	小計	100	①						20

プロセス評価  
 専門技術力

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
プロセス評価 管理技術力	工程管理能力	実施手順 工程計画	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・契約書等に記載された期限以内（ex. 契約締結後14日以内）に業務工程表が提出され、速やかに業務の着手がなされた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針及び工程表には、設計図書に示された事項が適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施方針又は詳細な工程表には、業務実施上のポイントとなる工程目標等が具体的に示されていた。 <input type="checkbox"/> ・作業（調査、検討、設計）項目間の実施手順等が適切に計画されていた。
		実施体制	10	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					2	<input type="checkbox"/> ・契約図書に基づき、管理技術者等通知書及び業務計画書が提出された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書に示された業務組織計画に基づく実施体制により、業務が履行された。 <input type="checkbox"/> ・配置された担当技術者若しくは照査技術者は、業務内容に応じた技術者が配置され、適正に履行された。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書（業務組織計画）に示された実施体制は、本業務の履行に対して十分な体制であった。
		打合せ内容の 理解、記録	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿が、打合せ後速やかに提出された。 <input type="checkbox"/> ・打合せ記録簿の記載内容が打ち合わせ結果を適切に反映し、打合せ後の進め方や懸案事項等が的確に整理されていた。 <input type="checkbox"/> ・受注者内（再委託先等を含む）で意志疎通がなされ、指示や打ち合わせ事項が、その後の資料等に適切に反映されていた。 <input type="checkbox"/> ・打合せ時に生じた不明点等の協議・確認が適切になされ、打合せ内容が理解された（打合せ後に不明点等に対する問い合わせ等を発注者に行うことはなかった）。
		工程管理	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> ・指示や注意を行う必要のあるような工程の遅れや、履行期限内に納品されない等はなかった。 <input type="checkbox"/> ・設計図書に基づく作業状況の報告、履行報告等を適切な時期に提出していた。 <input type="checkbox"/> ・関連する他の業務や工事等に影響を及ぼすことなく完了できた。 <input type="checkbox"/> ・履行中のポイントとなる工程目標等も含め、全体を通して工程計画どおり完了できた。
	小計	100	①					20		
	品質管理能力 概略設計 予備設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 " =1⇒「0.8」、" =2⇒「1.0」						<input type="checkbox"/> ・チェックリスト等の品質管理の記録により、品質の管理がされたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。（ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認）
		小計	100	①						
	品質管理能力 詳細設計	ミス防止の 実施	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 " =1⇒「0.4」、" =2⇒「0.6」 " =3⇒「0.8」、" =4⇒「1.0」					20	<input type="checkbox"/> ・業務計画書等に、照査体制、照査計画等が記載されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務計画書等に記載の照査担当者による照査が実施されたことが確認できた。 <input type="checkbox"/> ・照査報告書等の品質管理の記録により、照査が実施されたことを確認できた。 <input type="checkbox"/> ・品質管理のためのシステムが構築されている部署で業務が行われ、かつ、それらの成果への反映について確認できた。（ex. ISO9001等の認証取得状況と成果への反映の確認）
		小計	100	①					20	

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			優 標準 劣							
			1.0	0.8	0.6	0.4	0.2			
管理技術力	迅速性 弾力性 調整能力	当初計画の変更	40	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					24	<input type="checkbox"/> ・業務遂行中に生じた、当初工程計画や業務内容の変更要請、あるいは監督員の指示等に迅速に対応した。 <input type="checkbox"/> ・その結果生じた検討内容が特に優れていた。
		チェック数 0								
		関連事業者間の調整	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					18	<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、関連事業者間の調整に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。
		チェック数 0								
地元住民との合意形成	30	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					18	<input type="checkbox"/> ・発注者からの指示、あるいは発注者との協議結果に基づき、地元住民等との合意形成（円滑な業務履行の確保に資する地元等への配慮等を含む）に係わる提案資料が作成された。 <input type="checkbox"/> ・作成された資料の内容が特に良くとりまとめられていた。		
チェック数 0										
小計		100	①					60		
プロセス評価	説明力 協調性 プレゼンテーション力	理解しやすい説明プレゼンテーション(資料)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・日時・場所・参加者・目次・頁等が明記された資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・図表等を用いることにより、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の内容が簡潔明瞭であり、理解しやすい資料となっていた。 <input type="checkbox"/> ・資料の要約が作成されており、容易に内容を捉えることができた。
		チェック数 0								
		理解しやすい説明プレゼンテーション(対応)	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・打合せ開始時に、打合せの趣旨・目的が説明された。 <input type="checkbox"/> ・質問に対する確かな回答がなされた、又は即答できない場合には回答期限が提示された。 <input type="checkbox"/> ・一般論と当該業務固有の議論が明確に区別されていた。 <input type="checkbox"/> ・曖昧な表現がない、的確かつ論理的な説明により、内容が容易に理解できた。
		チェック数 0								
		説明を補う努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 "1⇒「0.4」、"2⇒「0.6」 "3⇒「0.8」、"4⇒「1.0」					4	<input type="checkbox"/> ・説明の際に、相手の理解度を把握するよう努力されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明が不十分の場合、他のメンバーにより補足説明がなされた。 <input type="checkbox"/> ・相手の理解度に応じ、説明のポイント・速さ等が工夫されていた。 <input type="checkbox"/> ・説明を補足するための的確な資料が、周到に用意されていた。
		チェック数 0								
円滑な業務遂行への努力	20	評価細目チェック数=0⇒「0.6」 "1⇒「0.8」、"2⇒「1.0」					12	<input type="checkbox"/> ・密に業務の進捗状況等が発注者に報告されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行上、課題や問題点が発生した場合に迅速に報告がなされた。		
チェック数 0										
小計		100	①					28		

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準			劣			
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	取組姿勢 責任感 積極性 倫理観	責任感 積極性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					20	<input type="checkbox"/> ・管理技術者、照査技術者、担当技術者として、責任逃れの言動は無かった。 <input type="checkbox"/> ・打合せにおいて確認・解決すべき事項について見逃しがなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行に誤りが無いよう、必要に応じ協議事項・決定事項等が再確認されていた。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階において不明な点が生じた場合、問い合わせや確認が迅速になされた。
		小計	100	①						
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
		的確な とりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」						
		ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 //1⇒「0.4」、//2⇒「0.6」 //3⇒「0.8」、//4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない(簡易に修正できる)計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類も整備されていた。
		小計	100	①						

注) 考査基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。



評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	1.0	0.8	0.6	0.4			劣
プロセス評価	業務執行技術力	業務執行技術力	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					?	<input type="checkbox"/> ・当該業務の目的と内容の理解について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要な情報の把握について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に対する検討項目及び検討手法について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務の打合せ資料の内容について、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・当該業務に必要とされる技術力を十分に発揮し、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					?	
プロセス評価	取組姿勢	責任感 積極性 倫理観	100	右記評価細目の該当項目を総合的に判断して「0.2」「0.4」「0.6」(基準点)「0.8」「1.0」を付与する。					?	<input type="checkbox"/> ・企業として積極的に技術の研鑽に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ・当該業務遂行にあたって、取り組みへの積極性・責任感に対して評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・地域への貢献等に関して、特に評価できるものであった。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行中、新たに発生した課題等に対して、社内全体として体制の拡充を図る等により、業務を完成させた。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		小計	100	②					?	
業務執行に係る過失に伴う減点	業務実施上の過失	業務実施上の過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点					0	<input type="checkbox"/> ・業務執行上、指摘又は指導等を行ったが、改善されなかった。 <input type="checkbox"/> ・関係者から苦情が寄せられる等、問題が認められた。又は、問題発生時の情報連絡等、対応が適切に行われなかった。 <input type="checkbox"/> ・業務処理のミスにより大きな手戻りが生じた。 <input type="checkbox"/> ・業務実施体制に問題があった。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		チェック数	0	⑥						
業務執行に係る過失に伴う減点	守秘性に係る過失	守秘性に係る過失	0	評価細目チェック数1つ毎に3点減点(チェックは1つまで)					0	<input type="checkbox"/> ・業務に関する情報漏洩があり、受注者の責任によるものと発注者が判断した。 <input type="checkbox"/> ・その他(理由： )
		チェック数	0	⑦						

評価項目	評価の視点	配点	得点率					得点	評価細目	
			標準							
			優	標準	劣					
1.0	0.8	0.6	0.4	0.2						
プロセス評価	業務執行技術力	検討項目 検討手法	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					10	<input type="checkbox"/> ・検討項目は、特記仕様書等の設計図書の項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> ・採用された検討手法の技術的内容は、業務の目的に適合していた。 <input type="checkbox"/> ・業務目的に照らし必要な検討項目が不足無く設定され、検討項目間の整合も図られていた。 <input type="checkbox"/> ・提案された業務手法は、従来技術を応用・統合化あるいは先進技術を活用するなど、難易度の高いものであった。 <b>注)</b>
				チェック数 0						
		十分な技術力	50	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					10	
			チェック数 0							
	小計	100	③					20		
	コミュニケーション力	説明力 協調性 プレゼンテーション力	説明力 協調性	100	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					20
				チェック数 0						
小計			100	③					20	
結果評価	成果品の品質	目的の達成度	40	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					8	<input type="checkbox"/> ・設計図書に提示された項目が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務遂行段階での指示事項が、漏れなく実施された。 <input type="checkbox"/> ・業務成果は、業務目的に照らし満足できる内容のものであった。 <input type="checkbox"/> ・高度な技術レベル、多岐にわたる検討項目など、難易度の高い業務に対し必要な業務成果が得られた。 <b>注)</b>
				チェック数 0						
		的確なとりまとめ	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	
			チェック数 0							
	ミスの有無	30	評価細目チェック数=0⇒「0.2」 〃=1⇒「0.4」、〃=2⇒「0.6」 〃=3⇒「0.8」、〃=4⇒「1.0」					6	<input type="checkbox"/> ・チェック方法に努力と工夫が見られた成果品であった。 <input type="checkbox"/> ・成果品の品質に大きく影響しない（簡易に修正できる）表記・計算等のミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・誤字・脱字、表記等、軽微なミスも認められなかった。 <input type="checkbox"/> ・必要書類等も整備されていた。	
			チェック数 0							
小計	100	③					20			

注) 考查基準「参考：採点上の補足」を参照のこと。